

地 学 雑 誌 第 119 卷 総 目 次

総 説

表 題	著 者	号	ページ
サンゴ礁と造礁サンゴを用いた完新世の高精度海面変動復元にむけて……………	本郷宙軌	1	1-16
クロミタイト—不思議なマントル構成岩—……………	荒井章司	2	392-410

論 説 / 特 集

表 題	著 者	号	ページ
阿蘇カルデラ北部, 阿蘇谷千町無田ボーリングコアの植物珪酸体および微粒炭分析 ……………	宮緑育夫・杉山真二・佐々木尚子	1	17-32
斑晶鉱物の屈折率に基づく八ヶ岳新期テフラ群川上テフラの給源火口推定……………	大石雅之	1	33-45
トカラ列島における中期更新世の酸性海底火山活動……………	横瀬久芳・佐藤 創・藤本悠太・ Maria Hannah T. MIRABUENO・小林哲夫・ 秋元和實・吉村 浩・森井康宏・ 山脇信博・石井輝秋・本座栄一	1	46-68
スペイン・ワイン産業における原産地呼称による製品差別化 —生産者からみた産地訴求性と品質訴求性—……………	齊藤由香	1	69-83
フィッシュン・トラック熱年代に基づいた六甲地域の冷却・削剥史 ……………	末岡 茂・田上高広・堤 浩之・ 長谷部徳子・田村明弘・荒井章司・ 山田隆二・松田達生・小村健太郎	1	84-101
トレンチ調査からみた十日町盆地東縁断層の変位様式と活動履歴 ……………	太田陽子・渡辺満久・谷口 薫・ 鈴木康弘・澤 祥・田中真弓・ 鈴木郁夫・廣内大助・金 幸隆	1	102-120
宮崎平野に分布するテフラから推定される過去 60 万年間の霧島火山の爆発的噴火史 ……………	長岡信治・新井房夫・檀原 徹	1	121-152

特集号：日本列島形成史と次世代パラダイム (Part I)

特集号「日本列島形成史と次世代パラダイム (Part I)」

—巻頭言—……………	磯崎行雄・丸山茂徳・柳井修一・ 下司信夫・佐野 修・笠原順三	2	187-189
日本列島下のスラブの三次元構造と地震活動 (総説)……………	長谷川 昭・中島淳一・内田直希・ 弘瀬冬樹・北 佐枝子・松澤 暢	2	190-204
日本列島下での沈み込みプロセスの多様性 (論説)……………	片山郁夫・平内健一・中島淳一	2	205-223
新生代北部九州のテクトニクス史と火山活動史 —背弧火山岩区研究における重要性— (総説)……………	柵山徹也	2	224-234
西南日本における海溝-島弧-緑海系の地殻構造 —南海トラフから大和海盆北縁まで— (総説)……………	伊藤谷生・佐藤比呂志	2	235-244
日立変成岩類—カンブリア紀の SHRIMP ジルコン年代をもつ変成花崗岩質岩類の 産状とその地質について— (論説)……………	田切美智雄・森本麻希・望月涼子・ 横須賀 歩・Daniel J. DUNKLEY・足立達朗	2	245-256
南部北上帯古期岩類の LA-ICP-MS U-Pb ジルコン年代 (論説) ……………	下條将徳・大藤 茂・柳井修一・ 平田岳史・丸山茂徳	2	257-269

日本最古の堆積岩年代 472 Ma (オルドビス紀前期末) とその意義 —飛騨外縁帯一重ヶ根層のジルコン U-Pb 年代— (論説)中間隆晃・平田岳史・大藤 茂・丸山茂徳	2	270-278
日本列島の誕生場—古太平洋の沈み込み開始を示す飛騨外縁帯の 520 Ma の熱水活動— (論説).....柵座圭太郎・後藤 篤	2	279-293
日本列島に記録された古生代高压変成作用 —新発見とこれから解決すべき問題点— (総説).....辻森 樹	2	294-312
三波川変成帯中の新たな独立した広域変成帯の存在 —白亜紀から第三紀の日本における造山運動— (論説)青木一勝・大藤 茂・柳井修一・丸山茂徳	2	313-332
砂質片岩中のジルコンの年代分布に基づく三波川帯再区分の試み (論説)大藤 茂・下條将徳・青木一勝・ 中間隆晃・丸山茂徳・柳井修一	2	333-346
日本海拡大時の中央および西南日本前弧域テクトニクス (論説).....竹下 徹	2	347-361
付加体の構造侵食による前弧の構造発達 (論説).....植田勇人	2	362-377
輸出科学の時代—日本列島の地体構造区分・造山運動研究史— (総説)磯崎行雄・丸山茂徳・柳井修一	2	378-391

特集号：グローバル気候変動 (Part III)

特集号「グローバル気候変動 (Part III)」

序説.....山川修治・鈴木力英・丸山茂徳・ 松本 淳・笠原順三	3	421-426
全球雲解像モデルによる気候変動予測 (総説).....佐藤正樹	3	427-440
成層圏 QBO とアジア域降水活動との関係 (短報).....井上 誠・山川修治	3	441-450
北極海における海水激減メカニズムについての考察 (論説).....島田浩二	3	451-465
観測時代の氷河・氷床の質量収支と気候変化について (論説).....大村 纂	3	466-481
レジーム・シフト論 (解説).....川崎 健	3	482-488
日本近海の海水温変動と北半球気候変動との共時性 (総説).....小泉 格・坂本竜彦	3	489-509
過去 1200 年における太陽活動および宇宙線変動と気候変動との関わり (論説)宮原ひろ子	3	510-518
宇宙線と雲形成—フォープッシュ現象で雲は減るか?— (総説).....片岡龍峰	3	519-526
氷床コアから復元される地磁気イベント時の宇宙線変動 (総説).....阿瀬貴博	3	527-533
白亜紀における大規模火山活動と地球環境変動のリンク (総説)黒田潤一郎・鈴木勝彦・大河内直彦	3	534-555
クライメート・ゲート事件 (解説).....鈴木力英	3	556-561

相模トラフ北部の海底地形と断層系の形成

—5 系統の断層発達史—.....森 慎一・藤岡換太郎・有馬 眞	4	585-614
19 世紀後半期アメリカ式捕鯨の衰退と産業革命 —ニューイングランドにおける捕鯨中心地の近代綿工業地への転換—.....大崎 晃	4	615-631
過去 200 万年間における宮崎平野の地層形成と陸化プロセス —海面変化とテクトニクスに関連して—.....長岡信治・西山賢一・井上 弦	4	632-667
相対的海水準の急激な上昇イベントが示唆する養老断層系の完新世活動 —濃尾平野西縁におけるボーリングコアの解析から—丹羽雄一・須貝俊彦・大上隆史・ 田力正好・安江健一・藤原 治	4	668-682
近江盆地の浅層地下地質.....小松原 琢・ 関西地質調査業協会地盤情報データベース作成委員会	4	683-708

三方湖東岸のボーリングコアに記録された三方断層帯の活動に伴う

後期更新世の沈降イベント.....石村大輔・加藤茂弘・ 岡田篤正・竹村恵二	5	775-793
--	---	---------

都心居住者の属性と居住地選択のメカニズム —地方中核都市福岡を事例に—	長沼佐枝・荒井良雄	5	794-809
--	-----------	---	---------

特集号：日本列島形成史と次世代パラダイム (Part II)

Overview of a Special Issue on “Geotectonic Evolution of the Japanese Islands under New Paradigms of the Next Generation (Part I-III)” (英文)	Junzo KASAHARA · Osam SANO · Nobuo GESHI · Yukio ISOZAKI · Shigenori MARUYAMA and Shuichi YANAI	6	947-958
特集号「日本列島形成史と次世代パラダイム (Part II)」 表層地質からマントル対流起動論へ—巻頭言—	丸山茂徳・磯崎行雄・柳井修一・ 下司信夫・佐野 修・笠原順三	6	959-962
構造浸食作用—太平洋型造山運動論と大陸成長モデルへの新視点— (総説)	山本伸次	6	963-998
日本列島の地体構造区分再訪—太平洋型 (都城型) 造山帯構成单元および 境界の分類・定義— (論説)	磯崎行雄・ 丸山茂徳・青木一勝・中間隆晃・ 宮下 敦・大藤 茂	6	999-1053
スラブ起源流体と沈み込み帯でのマグマ生成 (総説)	中村仁美・岩森 光	6	1054-1062
新生代日本列島の火山活動とマントルダイナミクス —この 10 年における進展— (総説)	柵山徹也	6	1063-1078
日本海の拡大と構造線—MTL, TTLそしてフォッサマグナ— (論説)	柳井修一・ 青木一勝・赤堀良光	6	1079-1124
プロト伊豆-マリアナ島弧の衝突付加テクトニクス—レビュー— (総説)	平田大二・ 山下浩之・鈴木和恵・平田岳史・ 李 毅兵・昆 慶明	6	1125-1160
日本列島の古地理学—碎屑性ジルコン年代頻度分布と造山帯後背地の変遷— (論説)	中間隆晃・平田岳史・大藤 茂・ 青木一勝・柳井修一・丸山茂徳	6	1161-1172
日本列島の大陸地殻は成長したのか? —5つの日本が生まれ、4つの日本が沈み込み消失した— (総説)	鈴木和恵・丸山茂徳・ 山本伸次・大森聡一	6	1173-1196
第2大陸 (論説)	河合研志・土屋卓久・丸山茂徳	6	1197-1214
マントル熱進化モデルの新展開 (論説)	千秋博紀・丸山茂徳・李野修士	6	1215-1227

短 報

表 題	著 者	号	ページ
色相計測による閉塞盆地埋積物中の有機炭素含有率推定の試み	佐々木俊法・須貝俊彦・ 大上隆史・柳田 誠・安江健一	3	562-567
土砂供給源としてみた日本の第四紀火山における巨大山体崩壊	吉田英嗣	3	568-578
大都市近郊における社会関係からみた稲作農家の農地集積形態	吉田国光・市川康夫・花木宏直・ 栗林 賢・武田周一郎・田林 明	5	810-825
岩手県奥州市・一関市に出現した 2008 年岩手・宮城内陸地震の地震断層	堤 浩之・杉戸信彦・越谷 信・ 石山達也・今泉俊文・丸島直史・ 廣内大助	5	826-840

資 料

表 題	著 者	号	ページ
戦後日本の地学 (昭和 20 年～昭和 40 年) <その 3> —「日本地学史」稿抄—	日本地学史編纂委員会 (東京地学協会)	4	709-740

解 説

表 題	著 者	号	ページ
オフィオライト研究の新展開	石渡 明	5	841-851

平成 21 年度助成金・援助金使用報告

表 題	著 者	号	ページ
ベンガル・デルタの微地形発達と土地開発史の対応関係の解明	宮本真二・内田晴夫・ 安藤和雄・セリム ムハマッド	5	852-859
琉球列島喜界島の完新世サンゴ礁段丘における海面安定期と 優占造礁サンゴについて	本郷宙軌	5	860-871
マレーシア・ランカウィ諸島における下部-中部オルドビス系生層序の確立	上松佐知子	5	872-877
福井県, 三方湖および中山低地の地下地質と三方断層帯の活動解明	岡田篤正・加藤茂弘・石村大輔・斎藤 真	5	878-891
日本における流れ山のサイズ分布	吉田英嗣	5	892-899
ベトナム中部タムジャン・ラグーンにおけるエビ養殖の拡大と環境問題 —高解像度衛星画像を用いた湖沼環境評価—	平井幸弘・佐藤哲夫・田中 靖	5	900-910
箱根火山芦ノ湖の湖底における箱根町断層地形	平田大二・山下浩之・坂本 泉・ 小田原 啓・滝野義幸・鬼頭 毅・ 藤巻三樹雄・萬年一剛・新井田秀一・ 笠間友博・齊藤靖二	5	911-916
富士山頂の凍土融解過程の検討 —永久凍土の長期変動に関する予察的研究—	池田 敦・岩花 剛	5	917-923
日本列島における沖積層の層厚分布特性 —沖積平野における災害脆弱性評価のための地形発達モデルの構築にむけて—	本多啓太・須貝俊彦	5	924-933
国際野外集会 “Active Tephra in Kyushu 2010” 開催報告	青木かおり・鈴木毅彦・長岡信治・ 井村隆介・森脇 広・福岡孝昭	5	934-937
第 4 回 IGCP507 国際シンポジウム 「アジアにおける白亜紀の古気候の解明と国際対比」	池上直樹・真鍋 真・小松俊文・平野弘道	5	938-943

地学クラブ講演報告

表 題	著 者	号	ページ
付加体形成をめぐる諸問題—未解決の問題と重力の役割—	小川勇二郎	1	153-172

東京地学協会第 13 回海外巡検報告

表 題	著 者	号	ページ
中国太行山脈の地形地質とジオパークめぐり	清川昌一	4	741-750

書評・紹介

表 題	著 者	号	ページ
ダグラス ボットニング著, 西川 治・前田伸人訳: フンボルト—地球学の開祖—	前島郁雄	1	173-175
牛山素行: 豪雨の災害情報学	山川修治	1	175-176

松山 洋・谷本陽一：UNIX/Windows/Macintosh を使った実践！ 気候データ解析 —気候学・気象学・海洋学などの報告書・論文を書く人が 知っておきたい3つのポイント—	永野良紀	1	177-178
セルデン P.A.・ナッツ J.R. 著、鎮西清高訳： 世界の化石遺産—化石生態系の進化—	山口寿之	1	178-180
日本地理学会災害対応委員会 / 平井幸弘・青木賢人： 温暖化と自然災害 世界の六つの現場から	長谷川 均	2	411-412
ロバート・S・イツ著、太田陽子・吾妻 崇訳：多発する地震と社会安全 —カリフォルニアにみる予防と対策—	稲垣景子	2	412-413
木村 学・木下正高編：付加帯と巨大地震発生帯—南海地震の解明に向けて—	宮内崇裕	3	579-581
渡辺和之：羊飼いの民族誌—ネパール移牧社会の資源利用と社会関係—	渡辺悌二	4	751-752
松倉公憲：地形変化の科学—風化と侵食—	吉永秀一郎	4	752-754
加藤碩一・山口 靖・渡辺 宏・山崎晴雄・汐川雄一・鷹田麻子： 宇宙から見た地形—日本と世界—	小荒井 衛	4	754-755
羽鳥謙三：地盤災害—地質学者の覚え書き—	稲崎富士	6	1228-1229
堀越 毅：地殻進化学	倉本真一	6	1229-1230

口 絵

表 題	著 者	号	ページ
宮崎平野に分布するテフラから推定される過去 60 万年間の 霧島火山の爆発的噴火史	長岡信治・新井房夫・檀原 徹	1	i-ii
2009 年 4 月 29 日のブータンヒマラヤ Tshojo 氷河からの異常出水	小森次郎・ツェリン プンツォ	3	iii
世界 17 氷河域の年質量収支の長期変動およびグリーンランド氷床の年涵養量	大村 纂	3	iv
過去 200 万年間における宮崎平野の地層形成と陸化プロセス —海面変化とテクトニクスに関連して—	長岡信治・西山賢一・井上 弦	4	v-vi
東京地学協会第 13 回海外巡検「中国太行山脈の地形地質とジオパークめぐり」	清川昌一	4	vii-viii

表 紙

表 題	著 者	号	ページ
大室山がつくった伊豆高原と城ヶ崎海岸	白尾元理, 小山真人	1	
構造侵食	丸山茂徳	2	
キリマンジャロの氷帽	中尾有利子	3	
補記 キリマンジャロ氷帽を 1996 年 1 月と 2009 年 1 月と比較してみると	山川修治・鈴木力英	3	
中国太行山脈に見られる地層に規制された組織地形	清川昌一	4	
カナダ, ニューファンドランド島ベイオブアイランズ・オフィオライトの モホ面付近の露頭	石渡 明	5	
日本の近代地質学の祖 Edmund Naumann (1854-1927) の肖像写真と 最新の西南日本の地体構造区分	磯崎行雄	6	